



くれよん うみ組



あけましておめでとうございます

新しい年が始まり、今年度のクラスも3か月となりました。残りのクラス生活を楽しく過ごしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

12月の【子ども会】にご参加いただき、本当にありがとうございました。当日は温かな拍手に見守られ、練習の成果を力いっぱい見せようとする姿が見られました。本番後「あ～、楽しかった！」「ドキドキしたけど頑張った！」という声が聞かれました。この経験は子ども達にとって大きな自信とかけがえのない思い出になったことだと思います。



言葉での伝え合い

幼児期の終わりにまでに育ってほしい「10の姿」の中から「言葉での伝え合い」という項目があります。「言葉での伝え合い」とは？単に「おしゃべりが上手になる」ことではありません。「自分の気持ちや考えを相手にわかるように伝えようとする」 “相手の話を聞く”ことです。これらは、コミュニケーションの土台となる大切な力となります。友だちその ken 力や、やりたいことが違う時、「やめて！」「貸して！」という言葉だけでなく、理由や気持ちを言葉で伝えると・・・「〇〇嫌だったからやめてほしい」「今使っているから、終わるの待っててね」などとなります。

園では、最初からうまく言葉で伝えられない場面もたくさんあります。そんな時は、大人がすぐに解決するのではなく、間に入ってそれぞれの「言いたかった気持ち」を丁寧に汲み取り受け止めて、言葉にすることを大切にしています。

例：「悲しかったんだね」「〇〇っていってみようか」と大人が代弁することで、「こう言えば伝わるんだ」と少しずつ経験を積み重ねることができます。お家ですでに、やっていると思いますが、「どんな気持ちだった？」「どうしたかったの？」と気持ちを言葉にすることと「そう思ったんだね」という受け止めも意識して、保育園とご家庭とで協力し

一緒に作ろう！

「ここは家にしよう！あと、ご飯食べる所はここにしない？」「じゃあ僕は看板を書いてくるよ！」こんな会話をしながら協力して積み木で作っていたのは、「恐竜」の町。共同で1つ物を作り上げる中でお互いのアイディアを言葉で出し合い、協力する姿が見られます。相手の意見を聞き入れながら自分も提案することが最近では見られています。



ごっこ遊び★

「いらっしゃいませ～！」「これください」「はい！どうぞ」ごっこ遊びの中では、それぞれの役割になりきってたくさんの言葉を交わしています。時には、役割分担で意見がぶつかることもあります。言葉で相談して、順番を時間で決めたり譲り合いながら遊びを発展させています。



聞いて聞いて！思い出

★「お休みの日に〇〇行ったよ！」など自分の経験したことをお友達に話す姿が増えてきました。そこで、お家から持ってきた写真を見せながらみんなの前でお話する時間を設けました。「いつ、どこで、何をしたのか」を相手にわかるように順序立てて説明しようと一生懸命に頭の中で言葉を組み立てることは、思考力と言葉の力を同時に高める良い機会となります。

